

2026年5月11日

～AIを活用した献立生成で給食業界の課題解決をサポート～ 味の素(株)、(株)カイトテクノロジーとの実証実験を経て 「AI献立プランナー」 商用版の販売を開始

味の素株式会社(社長：中村 茂雄 本社：東京都中央区)は、給食業界向けのシステム・パッケージソフト開発を手掛ける株式会社カイトテクノロジー(社長：原 仁美 本社：東京都新宿区、以下カイトテクノロジー社)との協働で開発したAI献立自動生成サービス「AI献立プランナー」(β版)の有用性に関する実証実験を給食事業会社5社と実施し、その検証で得られた知見を踏まえた商用版の「AI献立プランナー」の販売を2026年5月より開始します。

昨今、慢性的な人手不足に直面している給食業界においては、手作業を中心とした献立作成業務をはじめとする、管理栄養士の高い業務負荷が課題となっています。このような背景の下、デジタル技術の導入による業務の簡易化・効率化と負荷軽減を図るため、管理栄養士が設定した条件を満たす献立の自動生成機能を特長とする「AI献立プランナー」の実証実験を25年7月より、カイトテクノロジー社との連携^{※1}を進めてきました。同実験において、実際の給食現場で献立作成業務を担当する管理栄養士や栄養士と共に検証した結果、本サービスは献立作成業務において栄養素の平準化や原価の平準化および抑制や献立品質向上に向けた料理選定・修正など、現場施設での献立作成者の業務負荷軽減をサポートするメリットが確認されました。一部では献立作成業務負荷に関し、約70%削減が見込まれるとの有意な結果も報告されています^{※2}。

※1) カイトテクノロジー社が中心となり、給食事業会社5社が参加

※2) 出典：上記※1参加企業の1社 (株)アルスのHPより:[献立作成のAI化に向けての実証実験に、参加しました - 株式会社アルス](#)

AI献立プランナー powered by Ajinomoto Co.



今般販売を開始する「AI献立プランナー」商用版では、実証実験で得られた知見を反映させ、機能の拡充を図りました。具体的には、給食現場毎のルールに合致した献立を、1日1食から3食、最大で数カ月分まで生成するAI献立自動生成機能、当社独自のアルゴリズムとGUIの搭載による柔軟なカスタマイズや直感的な操作性の向上、SaaS^{※3}としての汎用性の高さなどが挙げられます。また、実証実験を通じて献立作成者の方々から要望頂いた便利機能(図1、図2)を追加実装し、更なる業務負荷軽減サポートをご期待頂いております。

これらの特長により、献立作成者の方々の献立作成業務負荷を軽減することにより、他の業務に取り組みやすくなる環境と時間の創出を図ることをサポートします。

※3) 給食管理や献立作成をサポートするサービスとしてのソフトウェア

図 1. 過去作成済みのサイクル献立取り込み機能

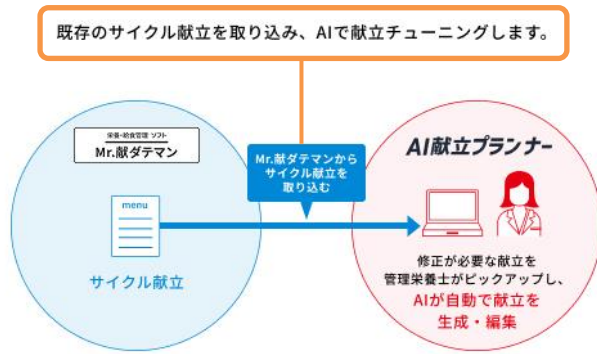


図 2. 栄養素条件や原価、食材重複等を考慮した料理入替え機能

入れ替えたい料理と定量数値が近い料理を、視認性の高いリストとして表示できます。

入れ替えたい料理を指定する

変更前の料理名	原価(円)	エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質
かぼちゃ焼売2個	280	320	12	1

入れ替え候補の料理が表示されます

変更前の料理の各数値から±10%前後の数値がハイライトされるので、献立に合う料理選びが簡単！

料理名	原価(円)	エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質
<input type="radio"/> 牛肉とブロッコリーの油炒め	289	380	12.8	
<input type="radio"/> ホワイトシチュー	310	285	14.07	
<input type="radio"/> 揚げワンタン	260	256	13.2	
<input type="radio"/> 豚内のマーマレード煮	323	332	15.4	

本サービスの展開としては、カイテクノロジー社が給食現場で展開している栄養・給食管理ソフト「Mr. 献ダテマンWeb」の連動機能としてまず実証実験に参加頂いた給食事業会社5社への導入を推進した後、順次他の給食事業会社へと販売を拡大する予定です。また、加えて将来的な海外展開も視野に、味の素グループの一部海外法人とも連携すべく検証を進めていきます。

当社は「アミノサイエンス®で人・社会・地球のWell-beingに貢献する」という志(パーパス)に沿って、今後も食を取り巻く社会課題や一人ひとりの食課題解決につながる製品・サービスを開発し、協業によるデジタル接点の拡大なども含め、さらに幅広い層への普及に取り組んでいきます。

サービス概要

- (1) 製品名：AI献立プランナー powered by Ajinomoto Co.
- (2) 販売対象国：日本国内
- (3) 提供形式：「Mr. 献ダテマンWeb」の連動機能として提供
- (4) 対象献立形態：常食(特別な制限や調整を必要としない、標準的な食事形態)のみ^{※4}
^{※4} 販売開始以降も随時機能アップデートを予定。展開食の自動化も実装検討中
- (5) 対象施設：高齢者施設、幼稚園・保育所
- (6) 販売価額：サービス利用料(参考売価)1施設あたり月額5,467円(税込)^{※5}
^{※5} SaaSは軽減税率適用外(税抜4,970円)。「Mr. 献ダテマンWeb」利用料と初期導入サポート費用が別途必要
- (7) 販売開始時期：2026年5月11日(月)～

参考

■ カイテクノロジー社概要

- (1) 社名：株式会社カイテクノロジー (Chi-technology Co., Ltd.)
- (2) 所在地：東京都新宿区内藤町87 大木戸庁舎6階
- (3) 設立時期：2015年12月17日(前身のウィズソフト株式会社は1990年3月29日設立)
- (4) 代表者：原 仁美
- (5) 事業内容：システム開発事業・パッケージソフト開発販売事業
- (6) 従業員数：379名(グループ合計 2025年8月現在)
- (7) ホームページ：<https://chitech.co.jp/>

■ カイテクノロジー社 2026年5月11日プレスリリース

<https://kk-tas.jp/press-release/260511press.pdf>

■ 2025年9月30日プレスリリース

味の素(株)、給食業界向けシステム・パッケージソフト開発を行う(株)カイテクノロジーとの協業による実証実験を開始

<https://news.ajinomoto.co.jp/2025/09/20250930-01.html>

味の素株式会社・味の素グループの詳細：[味の素株式会社 ~Eat Well, Live Well.~](#)

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr_media](#)